

2022年9月22日

尼崎総合耐圧検査場における太陽光発電システム導入のお知らせ

大陽日酸株式会社（社長：永田 研二）は、本年7月に竣工した尼崎総合耐圧検査場において動力のグリーン化を目的に自家消費型太陽光発電システムを導入しましたので、お知らせいたします。

記

大陽日酸グループは、事業活動全般における環境負荷低減に努めております。具体的には事業基盤を担うガス生産工場におけるエネルギー原単位の削減、ガス輸送用タンクローリーの輸送効率化、事業所等における省エネルギーの実現、再生可能エネルギーの利用拡大などを推進しております。また、地球環境保全に寄与する製品を開発、市場に提案することで、事業活動を通じた地球環境改善への貢献をめざします。

この当社グループ取り組み方針に基づき、今般当社尼崎総合耐圧検査場に自家消費型太陽光発電システムを導入いたしました。同検査場で必要となる電力をグリーン化することで、CO₂排出削減量は年間最大51tを見込んでおり、お客様へより環境価値の高いサービスを提供いたします。

尚、当社での自家消費型太陽光発電システムの導入は、生産活動や研究開発を担う事業所に続き本件が3例目となりますが、オンサイト PPA モデル^{*}を採用した初の事例です。今後は本事業をモデルケースとし、再生可能エネルギーに関する知見と実績を当社グループ各拠点に展開し、さらにはステークホルダーへと積極的に発信していくことで、サステナブルな成長と企業価値のさらなる向上をめざします。

（※）需要家が提供する敷地・屋根等に発電事業者が発電システムを設置し、需要家が発電事業者から電力を購入する契約形態のこと。PPAはPower Purchase Agreement（電力購入契約）の略。

以上



総合耐圧検査場 上空写真

本件に関するお問い合わせ
大陽日酸株式会社
東京都品川区小山1-3-26
広報部
TEL:03-5788-8015
MAIL:Tnsc.Info@tn-sanso.co.jp